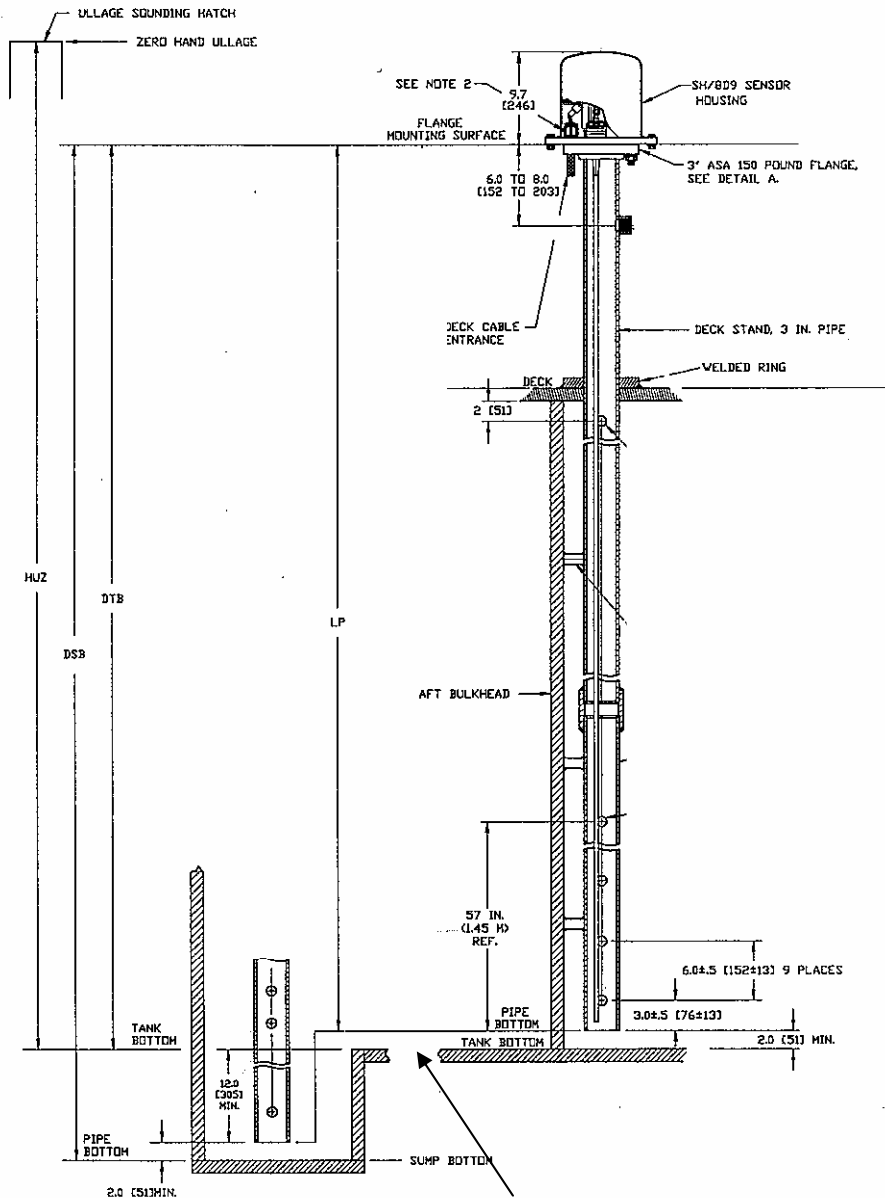


タンカーのカーゴ液面を船底(ゼロレベル)まで測定する方法

どのような形式の液面計でも、その原理上船底に近いところで 20-30cm くらいは測定できない部分があります。メトリテープ式液面計もその例外ではなく、ごく一般的な取り付けでは、やはり下

部 30cm くらいは測定できない部分が生じます。(図の右の方)



Sump まで挿入した事例(タンクボトムまで計測が出来る)

しかしながら、メトリテープ式液面センサーの最大の特徴は、センサーを Sump に挿入できることで、こうする事により、液面を完全にゼロレベルまで測定することが出来ます。これは船主の操業にとっておきな利益をもたらします。

メトリテープ式液面センサーは、その原理上、渦巻きなどの流れに影響されることはありません。

このことが出来るのは、唯一メトリテープ式液面センサーのみです。